

やさしい、風

編集：ボランティアコーディネーター 川井 恵子 協力：キートスボランティアさん達

八重桜が咲く季節になり、日差しも大分暖かくなってまいりました。

4月から新年度が始まり一部職員の異動や各階のボランティア関係の担当職員も替わりました。

立川市も「まん延防止等重点措置」の対象地域となっており、まだまだ普段の状況からは遠く、ご家族はじめボランティアの皆さんも職員に会う機会があまり無い現状ですので、少しでも職員を知って頂きたく、今月号では各階の今年度ボランティア担当職員をご紹介します。

4階介護職員 下河原 茜



今年度ボランティア担当となりました4階職員の下河原 茜（しもがわら あかね）です。入職4年目となりました。東京都日野市出身です。

趣味は美術展巡りで、以前はよく母と休日に美術館に出掛けていました。今は外出が難しいので昔の図録を読み返すなどして休日を過ごしています。

ボランティアの皆様にはいつも大変お世話になっております。昨年からは活動が制限され、なかなかお会いできる機会がありませんでしたが、キートスのことを気にかけて頂けるだけでありがたいことだと感じています。とは言え入居者の皆様は、活動もできず単調な毎日を過ごされていますので、一日でも早く世の中が落ち着きボランティアの皆様と楽しく活動・交流できる日が来ることを願っています。

今年度もどうぞ宜しくお願い致します。

3階介護職員 吉村 幸子

今年度ボランティア担当になりました入職1年目の吉村幸子と申します。コロナ禍前、数か月お散歩クラブのボランティアをさせて頂いておりました。

趣味はバスケットボール観戦とフラダンス、そしてとてもかわいがっているリクガメの飼育です。

（リクガメの飼育を趣味というのはとても嫌なのですが）

リクガメ飼育は今年で18年目になります。爬虫類ということで敬遠される方も多いと思いますが、とってもかわいいんです。普段はケージの中にいる為、私が帰ってくると部屋に出せ〜と大暴れします。人間の声の判別もちゃんと出来て、知らない声が聞こえるとシェルターの中に隠れてしまいます。その後警戒しながら甲羅から出てくる姿はと〜っても愛らしいのです。

介護の仕事はまだまだ分からないことだらけですが、先輩方に助けて頂きながら、入居者様に寄り添っていきたいと思います。よろしくお願いたします。



ギャラリー展示
プラモデル他コレクション
昭和の時代
デイホーム 齋藤職員



デイホーム 齋藤チームリーダー

今年度、ボランティア担当になりました、デイホーム所属の齋藤久美子です。キートス開設当初も担当させて頂き、10年ぶりに再びボランティア担当となりました。キートスはボランティアの方と共に創って来た施設です。

昨年からのコロナの影響で、活動が出来ない状況にはお互いに辛い思いをしています。利用者の方も職員も「早く会いた〜い」と心待ちにしています。一年間、どうぞ宜しくお願い致します。

さて、新年度に入り、ギャラリーには「昭和の時代」と題して、私の所有物が展示されています。大正7年生まれのお父さんに育てられた私の子供時代は、挨拶は敬礼「右向けー右」こんな調子で過ごしていました。戦争の話ばかりをしていた父にはちょっと抵抗がありました。一方、沖縄出身のお母さんからは一切戦争については語られることはなく、時代は過ぎて行きました。

父の青春を考えるようになり、もっと、あの頃に沢山の話を聞いていればと後悔しています。戦艦の大和や武蔵等は、多くの命と共に沈んで行った。忘れてはいけない昭和の出来事として、私の心の一部を展示させて頂いています。



2階介護職員 片岡 加奈

今年度ボランティア担当になりました片岡加奈です。

最近の趣味は外出が出来ないため休みの日にキャンプ漫画を読んで出かけた気分になることです。漫画の舞台が山梨県で、読んでいくうちに山梨県に行きたいと思うようになり、感染症が落ち着いたら山梨県に行くことを楽しみに日々を過ごしています。

昨年度はコロナウイルスの影響で、ボランティアの方と直接お会いしたことはほとんどないのですが、車いす清掃や縫い物といった直接会わないところで、ボランティアの方たちに支えられていると知りました。直接関わったことはまだありませんが、今後ボランティアの皆様の活動に貢献出来たらと思っています。

1年間よろしくお願い致します。

